

# SSIカリキュラムツリー（2020年度版）

## 【SSIカリキュラムポリシー】

SSIでは、学部横断的なインスティテュートとして、主にスポーツに優れた者の特別推薦入学試験で入学した競技力の高い学生に対して、科学と文化としてのスポーツを理解できるような教育課程を編成している。具体的には、SSIが主催するスポーツ科学の専門科目と、各学部が主催する多彩な科目を学ぶことで、教養ある大学生アスリートおよび良識ある指導者（グッドコーチ）の育成に取り組んできた。今後は、次のような教育課程編成・実施の方針を定める。

1. スポーツ科学の基礎的な科目を設置して、科学的なトレーニングとコーチングを実践するための基礎的な能力を身につける。（SSI基礎科目）
2. スポーツ科学の専門的知識を学ぶ科目を設置し、自らのハイパフォーマンスを実現する能力と、自らが指導者になった時にハイパフォーマンスを実現させるためのコーチングを行う能力を獲得できるようにする。（SSI専門科目・SSI主催）
3. スポーツ科学と融合させることができる学際科目（キーワードとして、文化、健康、生涯学習、地域、ボランティア、持続可能性など）を充実させ、スポーツ科学をより幅広く発展させる能力を養う。（SSI専門科目・学部主催）

SSIでは、多様な学部に所属する教員が協同することにより、学部相互の特色を併せもった教育課程を編成する。そして、競技力の高い学生の全人的な成長を促し、文武両道にとどまらず、スポーツの文化的価値を発信できる人材を育成する。最終的に、競技力の高い学生の充実したデュアルキャリア（人生というキャリアにアスリートキャリアという軸を追加した状態）とセカンドキャリアの実現に貢献することを目指す。

## キャリア系科目 (専門科目)

アスリートキャリア論

アスリートのキャリアマネジメント

## 文化系科目 (専門科目)

リーダーシップ論 I

トップアスリート論

リーダーシップ論 II

スポーツメディア論

スポーツ文化論

スポーツ社会学

スポーツと法 I

スポーツ振興論

スポーツと法 II

スポーツ組織論

## 実習系科目 (専門科目)

スポーツ実習（バレーボール）Ⅲ

スポーツ実習（バレーボール）Ⅳ

スポーツ実習（テニス）Ⅲ

スポーツ実習（テニス）Ⅳ

スポーツ実習 I

スポーツ実習 II

オリンピック・パラリンピック  
を考える

スポーツ学入門

## 科学系科目 (専門科目)

生涯健康論

スポーツ栄養学 I

スポーツ栄養学 II

コンディショニング科学 I

コンディショニング科学 II

身体運動学演習

スポーツ方法論

トレーニング理論と実践

セルフケア論

身体の測定と評価

スポーツ生理学

## 学部主催科目 (専門科目)

(環境健康論 I )

(環境健康論 II )

(衛生・公衆衛生学 I )

(衛生・公衆衛生学 II )

(身体活動と健康)

(スポーツ心理学特講)

など

## 基礎科目

スポーツ経営論

スポーツ心理学

アスリート育成指導法

スポーツ指導論

トレーニング科学

スポーツ医学 I

スポーツ医学 II

※「スポーツ実習 I」「スポーツ実習 II」は、2017年度以降に入学した学生のみが履修可能。

## SSIカリキュラムツリー（2020年度版）

### 【SSIカリキュラムポリシー】

SSIでは、学部横断的なインスティテュートとして、主にスポーツに優れた者の特別推薦入学試験で入学した競技力の高い学生に対して、科学と文化としてのスポーツを理解できるような教育課程を編成している。具体的には、SSIが主催するスポーツ科学の専門科目と、各学部が主催する多彩な科目を学ぶことで、教養ある大学生アスリートおよび良識ある指導者（グッドコーチ）の育成に取り組んできた。今後は、次のような教育課程編成・実施の方針を定める。

1. スポーツ科学の基礎的な科目を設置して、科学的なトレーニングとコーチングを実践するための基礎的な能力を身につける。（SSI基礎科目）

2. スポーツ科学の専門的知識を学ぶ科目を設置し、自らのハイパフォーマンスを実現する能力と、自らが指導者になった時にハイパフォーマンスを実現させるためのコーチングを行う能力を獲得できるようにする。（SSI専門科目・SSI主催）

3. スポーツ科学と融合させることができる学際科目（キーワードとして、文化、健康、生涯学習、地域、ボランティア、持続可能性など）を充実させ、スポーツ科学をより幅広く発展させる能力を養う。（SSI専門科目・学部主催）

SSIでは、多様な学部に所属する教員が協同することにより、学部相互の特色を併せもった教育課程を編成する。そして、競技力の高い学生の全人的な成長を促し、文武両道にとどまらず、スポーツの文化的価値を発信できる人材を育成する。

最終的に、競技力の高い学生の充実したデュアルキャリア（人生というキャリアにアスリートキャリアという軸を追加した状態）とセカンドキャリアの実現に貢献することを目指す。

### キャリア系科目 (専門科目)

アスリートキャリア論

アスリートのキャリアマネジメント

### 文化系科目 (専門科目)

リーダーシップ論 I

トップアスリート論

リーダーシップ論 II

スポーツメディア論

スポーツ文化論

スポーツ社会学

スポーツと法 I

スポーツ振興論

スポーツと法 II

スポーツ組織論

### 実習系科目 (専門科目)

スポーツ実習（バレーボール）Ⅲ

スポーツ実習（バレーボール）Ⅳ

スポーツ実習（テニス）Ⅲ

スポーツ実習（テニス）Ⅳ

スポーツ実習 I

スポーツ実習 II

オリンピック・パラリンピック  
を考える

スポーツ学入門

### 基礎科目

スポーツ経営論

スポーツ心理学

アスリート育成指導法

スポーツ指導論

トレーニング科学

スポーツ医学 I

スポーツ医学 II

生涯健康論

スポーツ栄養学 I

スポーツ栄養学 II

コンディショニング科学 I

コンディショニング科学 II

身体運動学演習

スポーツ方法論

トレーニング理論と実践

セルフケア論

### 科学系科目 (専門科目)

スポーツ情報戦略論

スポーツビジネス論 I

スポーツビジネス論 II

スポーツ産業論

スポーツマーケティング論

スポーツメンタルトレーニング論

身体の測定と評価

スポーツ生理学

### 学部主催科目 (専門科目)

(環境健康論 I )

(環境健康論 II )

(衛生・公衆衛生学 I )

(衛生・公衆衛生学 II )

(身体活動と健康)

(スポーツ心理学特講)

など

### 履修証明プログラム

健康系：8

文化系：10

コア：1

※「スポーツ実習 I」「スポーツ実習 II」は、2017年度以降に入学した学生のみが履修可能。